

PGM 世界ジュニアゴルフ選手権 日本代表選抜大会

関東予選① 千成GC(栃木) 予選大会結果のお知らせ

<PGM世界ジュニアゴルフ選手権日本代表選抜大会 関東予選①>

◇3月24日◇栃木・千成GC (15-18歳男子6737ヤード、パー72ほかカテゴリー別)

◇出場159人◇晴れ

<関東予選① 概況>

15-18歳の部男子は、年齢カテゴリーが15-17歳から15-18歳に引き上げられたことに伴い、4月から大学生になる2人が東日本決勝大会(4月21~22日、茨城・美浦GC)に進んだ。山梨学院大に進学する五十嵐瑠亜(新潟・開志国際高3年)がイーブンパー72の好スコアでトップ通過、東大に進学する井上達希(神奈川・聖光学院高3年)が4オーバー76の4位で進出した。同女子では、佐久間朱莉(埼玉・名細中3年)がイーブンパー72で回って東日本決勝大会に進んだ。13-14歳の部では、男子は隅内雅人(茨城・水戸第二中1年)が4オーバー76で回り、2位の康翔亮(東京・日大豊山中2年)に1打差で競り勝ってトップ。同女子は荻原いなほ(埼玉・本庄第一中2年)が3オーバー75で越田泰羽(神奈川・岡津中2年)、上田澗空(東京・東寺方小6年)に1打差で1位通過を果たした。

<関東予選① 予選結果>

東日本決勝大会進出者は以下の通り。*敬称略

▽15-18歳男子

- 【1位】五十嵐瑠亜(新潟・開志国際高3年) = 72
- 【2位】水沼勇太(埼玉・松伏高1年) = 75
- 【3位】佐久間怜央(埼玉・埼玉平成高2年) = 76
- 【4位】井上達希(神奈川・聖光学院高3年) = 76
- 【5位】椎名優介(新潟・開志国際高1年) = 77
- 【6位】佐藤卓郎(東京・烏山中3年) = 77
- 【7位】吉田隼汰(埼玉・川越第一中3年) = 77
- 【8位】安保勇希(神奈川・慶應義塾高2年) = 78
- 【9位】金子拓馬(埼玉・谷原中3年) = 78

▽同女子

- 【1位】佐久間朱莉(埼玉・名細中3年) = 72
- 【2位】石川茉友夏(群馬・前橋育英高2年) = 74
- 【3位】高橋采未(長野・諏訪南中3年) = 78
- 【4位】岸田真衣奈(長野・佐久長聖中3年) = 79
- 【5位】薄井香澄(栃木・宇都宮文星女高2年) = 79
- 【6位】飯村知紗(茨木・明秀学園日立高1年) = 79
- 【7位】若月優衣(群馬・共愛学園高2年) = 80
- 【8位】筒井美羽(東京・駒場学園高2年) = 81



写真：15-18歳男子 五十嵐瑠亜
©IJGA2018



写真：15-18歳女子 佐久間朱莉
©IJGA2018

▽13-14歳男子

- 【1位】隅内雅人（茨城・水戸第二中1年）=76
- 【2位】康翔亮（東京・日大豊山中2年）=77
- 【3位】岩井巧（群馬・富岡西中1年）=78
- 【4位】吉田凜世（栃木・雀宮中2年）=78
- 【5位】末広大地（新潟・中条中1年）=78
- 【6位】小泉良太（千葉・柏第四中2年）=78

▽同女子

- 【1位】荻原いなほ（埼玉・本庄第一中2年）=75
- 【2位】越田泰羽（神奈川・岡津中2年）=76
- 【3位】上田滯空（東京・東寺方小6年）=76
- 【4位】宮部樹理（茨城・水戸第四中1年）=77
- 【5位】横山珠々奈（栃木・氏家中2年）=77
- 【6位】高木りおん（東京・清泉インターナショナルスクール中2年）=78
- 【7位】角田夢香（群馬・富士見中1年）=79
- 【8位】津田舞音（千葉・聖徳大付女子中2年）=79
- 【9位】中澤凜音（群馬・宮城中1年）=82

▽11-12歳男子

- 【1位】亥飼陽（茨城・滑川小6年）=73
- 【2位】佐藤快斗（埼玉・土合小6年）=74
- 【3位】時本晃志（千葉・田中小6年）=81
- 【4位】安孫子大祐（栃木・清原東小6年）=82
- 【5位】堀鉄平（茨城・東石川小6年）=82
- 【6位】八木沢浩心郎（東京・本木小5年）=83

▽同女子

- 【1位】松原柊亜（栃木・鹿沼東小5年）=82
- 【2位】神山結和（栃木・北押原小5年）=84
- 【3位】吉田潔咲（群馬・広沢小6年）=84
- 【4位】小野田寧々（群馬・宮郷小6年）=84
- 【5位】岡安真衣（千葉・宮崎小6年）=85
- 【6位】間中りょう（埼玉・八代小5年）=86

▽9-10歳男子

- 【1位】堀彰吾（茨城・東石川小4年）=79
- 【2位】荒木敬太（東京・白金小3年）=88
- 【3位】井上滉太（埼玉・大谷小4年）=89

▽同女子

- 【1位】太田瞳（東京・小山田南小4年）=89
- 【2位】瀬谷里美（埼玉・西町小4年）=90

▽7-8歳男子

- 【1位】東路敏（埼玉・大幡小2年）=76
- 【2位】本田大凱（兵庫・城崎小2年）=88

▽同女子

- 【1位】稲村かぐや（埼玉・芝中央小1年）=81

（注）同スコアの順位は18番からのカウントバックによる

関東予選① ◇15-18歳の部男子

◇3月24日◇栃木・千成GC（6737ヤード、パー72）

五十嵐瑠亜（新潟・開志国際高3年）がイーブンパー72の好スコアで東日本決勝大会（4月21～22日、茨城・美浦GC）に進んだ。前半を1アンダーで折り返し、後半は10番パー5で第2打をグリーン周りまで運んでバーディー、11番では3メートルを入れる連続バーディーで「よしと思ったんですけど」と、その後はアイアンでダフリやトップが出て、なんとかイーブンパーに切り抜けた。昨年、世界ジュニアの年齢カテゴリーが15-17歳から15-18歳に引き上げられたのに伴い、代表選抜大会も同様になった。4月からは山梨学院大への進学が決まっている。「2年前に世界ジュニアに出たときに予選落ちで悔しい思いをした。（年齢が上がって）リベンジできるチャンスをもらったと思うので、今度は表彰台を狙いたいです」という。3月20日まで運転免許を取る合宿に2週間いて、前日23日が合宿後の初ラウンド。「得意のアイアンが当たらなかった」と、ペースがつかめなかったが、2位に3打差をつけたのは大学生の貫禄か。「これから毎日打ち込んで、調子を取り戻して、東日本決勝大会に備えたい」と意気込んでいた。

関東予選① ◇15-18歳の部女子

◇3月24日◇栃木・千成GC（6197ヤード、パー72）

佐久間朱莉（埼玉・名細中3年）がイーブンパー72をマークして、1位で東日本決勝大会（4月21～22日、茨城・美浦GC）に進出した。イン10番をボギースタートしたが「そのあと耐えられました」とすべてパーで切り抜けて1オーバーで折り返した。3番で4メートルを入れ、5番ボギーの後、8番で6メートルを入れる2バーディーでイーブンに戻した。目標は2アンダーだったが「イーブンはOKの範囲だと思います」と納得の表情を浮かべた。関東ゴルフ連盟の強化選手になっているが「海外の試合に出たことがないので、世界ジュニアに出て試してみたいんです」という。東日本決勝大会に向け「ショートゲーム、パッティングを重視した練習をしていきたい」と、世界を思い描いていた。

関東予選① ◇15-18歳の部男子

◇3月24日◇栃木・千成GC（6737ヤード、パー72）

「東大生」が世界ジュニアへの第一関門を突破した。井上達希（神奈川・聖光学院高3年）が4オーバー76の4位で東日本決勝大会（4月21～22日、茨城・美浦GC）に進んだ。スタートから快調で1番ではいきなり「10メートルぐらい」を沈め、2番では3メートルにつける連続バーディー。ただ「去年の日本ジュニア（予選落ち）以来の試合だったんで」と、後半も2つバーディーを奪ったが、ダブルボギー3つなど流れをつかみきれなかった。日本ジュニア後は東大への受験勉強に「休みの日が10時間ぐらいは勉強した」とゴルフを封印。2月の試験後、練習を再開したが「浪人になったらもう1年勉強だったので」と発表まで気持ちが入りきらなかった。3月10日に見事東大理Ⅱに合格。4月からは東大ゴルフ部への入部も決まっている。「2年前に決勝大会でプレーオフ負けて世界ジュニアに行けなかった。なんとか行ってみたい」と、年齢カテゴリーの引き上げで巡ってきたチャンスにかける。「合格発表後は今日で5ラウンド目。今年のベストスコアでした。これからラウンド中心にして試合勘を取り戻したい」と、東大生としての世界ジュニア挑戦の快挙に挑む。



写真：15-18歳男子 井上達希
©IJGA2018